

ソーラー電源ユニット
SPU-33A

仕様書
Rev.1.1

2017年10月



株式会社 オサシ・テクノス

OSASI Technos Inc.

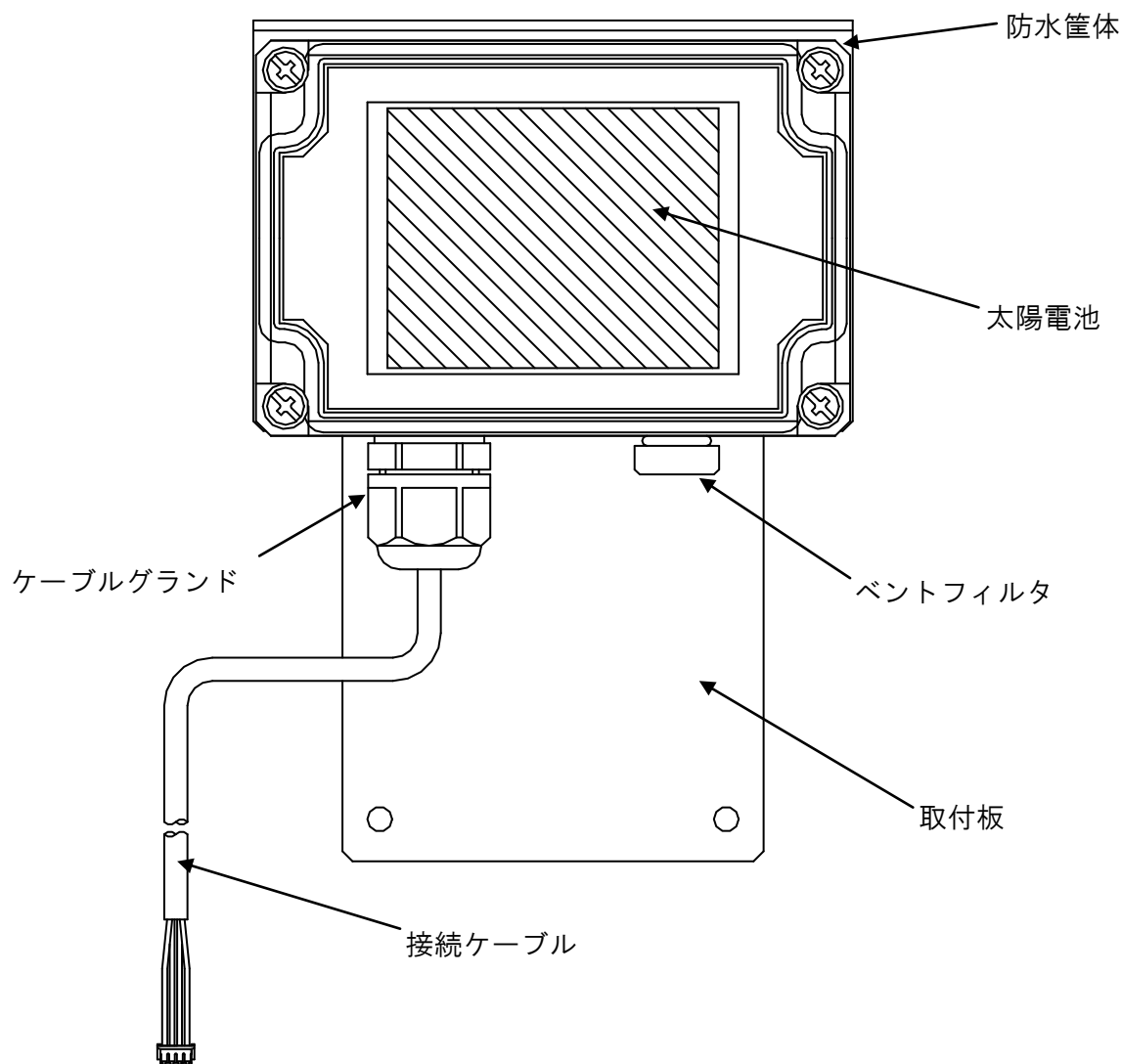
目次

1. 概要・特長	1
2. 各部の名称	1
3. 無日照時動作可能日数	2
4. 仕様	3
5. 外形寸法	4

1. 概要・特長

- SPU-33A（以下、本機）は、弊社製ばらまき型傾斜計センサ「NetBC-30S」およびアドホック水位計センサ端末「NetAW-01S」に接続することで、それらの電池寿命を延ばすことを目的とした、補助電源ユニットです。
- 微小なエネルギーを効率良く充電できる回路とアモルファスシリコン太陽電池を組み合わせることで、日照が比較的弱い場所でも動作できる特長を有しています。
- 太陽電池で発電した電力を蓄電し、3.3V 電圧を出力します。
- 蓄電デバイスに電気二重層キャパシタを採用し、メンテナンスフリーかつ長寿命です。

2. 各部の名称



3. 無日照時動作可能日数

本機を「NetBC-30S/NetAW-01S」に接続したときの、無日照時における動作可能日数の目安を下表に示します。

このとき、「NetBC-30S/NetAW-01S」の記録インターバルは 10 分以上でお使いください。

記録インターバルが 5 分以下だと「NetBC-30S/NetAW-01S」の消費電流が大きいため、本機は補助電源として十分な機能を果たすことができません。

NetBC-30S/NetAW-01S 記録インターバル	無日照時 動作可能日数
10 分	1.3 日
20 分	1.5 日
30 分	1.6 日
1 時間	5.2 日
2 時間	5.8 日
3 時間	6.1 日
6 時間	6.4 日
12 時間	6.5 日
1 日	7.0 日

※この日数は、本機内蔵のキャパシタが満充電状態になってからのものです。

※日照が十分に得られない環境で、かつ NetBC-30S/NetAW-01S の記録インターバルが短いときなど、キャパシタが満充電状態に達することができない場合は、動作可能日数がさらに短くなる恐れがあります。

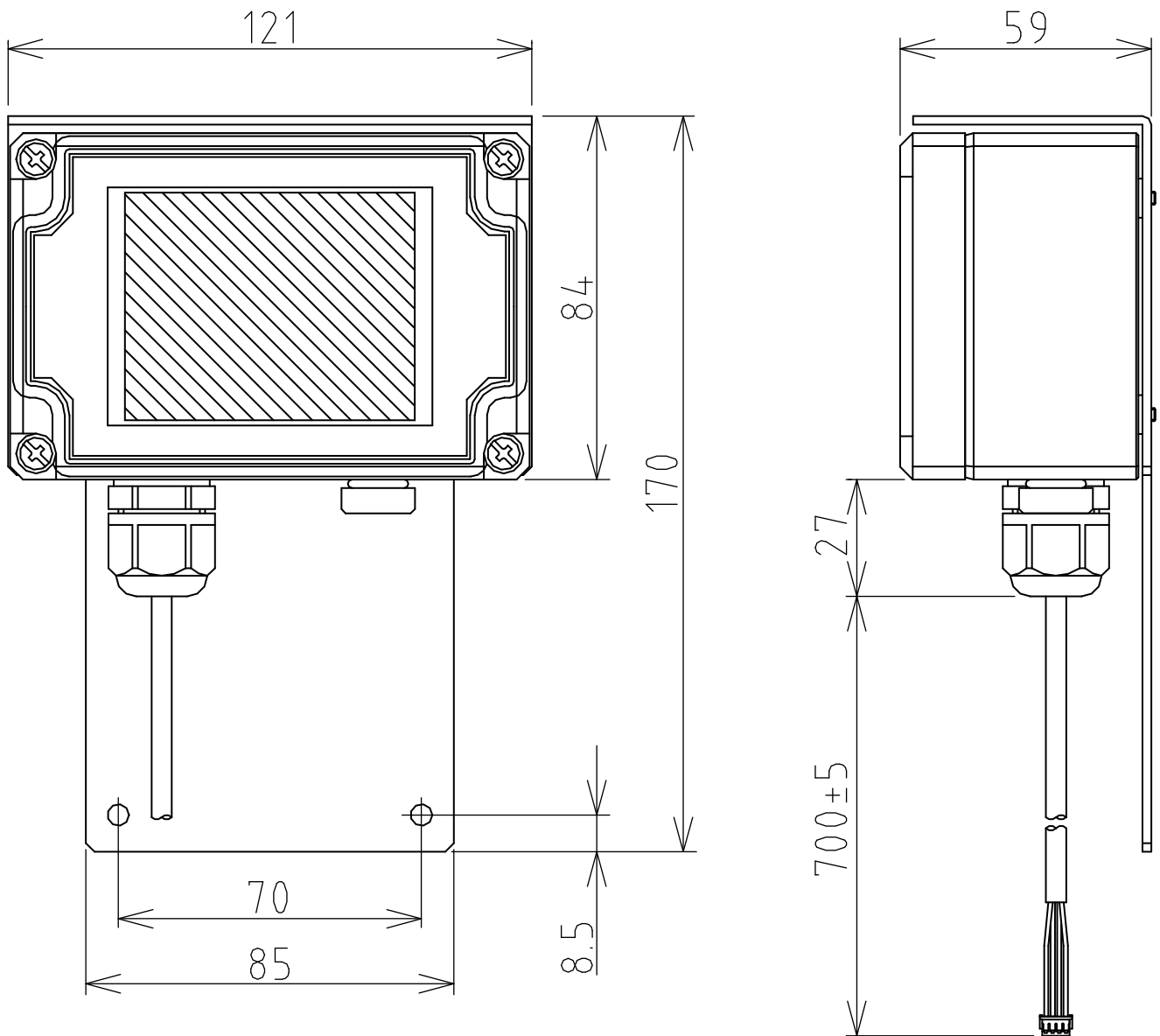
※曇天時であっても多少は発電できるため、条件によっては日数が延びる場合もあります。

※NetBC-30S と NetAW-01S の消費電力はほぼ同じです。よって、無日照時動作可能日数の目安も同じです。

4. 仕様

出力電圧	3.3±0.15V
出力電流	200mA (max)
太陽電池最大出力 (参考値)	114 mW(SS 50kLx) / 241 mW(AM-1.5, 100mW/cm ²) ※SS:ソーラーシミュレータ
内蔵キャパシタ容量	328F
使用温度範囲	-20°C~+55°C(結露無きこと)
外形寸法	170H×121W×59D(寸法公差±1mm)
材質	本体筐体:ポリカーボネート 取付板:アルミ
重量	約 500g

5. 外形寸法



名称	材質	色
本体筐体	ポリカーボネート樹脂	透明・ホワイトグレー
取付板	アルミ	マンセル N8
外形寸法	170H×121W×59D	
寸法公差	±1mm	
重量	約 500g	